

世界に発信！ 国際会議誘致 新プロモーション動画 “YOKOHAMA, Japan's First Port of Call”

公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー(YCVB)は、国際会議誘致・開催支援を行っており、この度、2014 年 3 月、「Yokohama, Japan's First Port of Call(※注 1)」という横浜のコンベンション新ブランドを広く世界に発信するために、新たに動画を公開しました。今後は、公式ウェブサイトや提案書など、PR ツールにも活用予定です。



この動画は、横浜がコンベンション都市として何を提供できるか、強力かつ効果的なメッセージを伝える、ということを目적으로制作しました。主催者ならびにミーティングプランナーに横浜の価値が明確に伝わり、より多くの国際会議を横浜に誘致することを目指します。

公開した動画は、会議風景や参加者インタビューなどを交え、横浜が持つ「街の魅力」と大型会議開催の実績や、横浜で大型会議を開催する意義などを存分に伝えています。また、横浜が誇る先端技術や伝統文化はもちろん、横浜が日本発祥とされる JAZZ やカクテルのモダンな雰囲気も楽しめる内容になっています。

注 1:

～Yokohama, Japan's First Port of Call (横浜、日本で寄港する最初の地／横浜、日本への玄関口) について～
横浜は、日本が鎖国後、初めて開港した場所であり、外国の文化や商品は横浜から日本全国に広がったという歴史的背景があります。「Japan's First Port of Call」とは、横浜が 155 年前の開港から今日まで日本の技術やビジネスをリードし続け、オープンな気質と柔軟性を持つ都市であることを内外に印象付けるために 2013 年に策定されたブランドです。

◆Convention City YOKOHAMA, Japan's First Port of Call

【言 語】 ナレーション: 英語 (字幕選択可: ハングル、簡体字、繁体字)

【時 間】 3 分 4 秒

【用 途】 国際会議誘致プレゼンテーション、海外主催者視察、提案書に同封 等

<動画 URL> Youtube: <http://www.youtube.com/watch?v=xg-QMKRYjs8>

※上記動画のほか、下記2つの動画も同時配信中です。

◆「After Convention Activities in YOKOHAMA, Japan's First Port of Call」(英語／3 分 1 秒)

～会議参加者として横浜に来たくなるような会議後の楽しみ方等を紹介。

◆「Discover YOKOHAMA, Japan」(英語／5 分 51 秒)

～アクセスを含め横浜の観光魅力をエリア別に紹介。

<動画 URL> Youtube: http://www.youtube.com/channel/UC3s7Mt89lyvTZVl1x5_Mr_q?feature=watch



裏面に続く

参 考

◆“コンベンション都市”横浜における、国際会議開催実績と今後の開催予定

横浜ではこれまで、数々の権威ある国際会議が開催され、今年も注目の国際会議が次々と開催予定です。

<主な開催実績ならびに開催予定(一部)>

APEC 首脳会議 2010(APEC JAPAN 2010)	2010 年 11 月、10,000 名
国際幹細胞学会 第 10 回年次大会 (ISSCR2012)	2012 年 6 月、3,500 名
第 5 回アフリカ開発会議 (TICAD V)	2013 年 5 月、5,000 名
気候変動に関する政府間パネル 第 38 回総会 (IPCC2014)	2014 年 3 月、600 名予定
第 16 回世界作業療法士連盟 (WFOT) 国際学会	2014 年 6 月、3,000 名予定
第 18 回 ISA 世界社会学会議	2014 年 7 月、4,000 名予定

横浜観光コンベンション・ビューローの概要および主催者の声についてはコチラから

<http://www.welcome.city.yokohama.jp/ja/convention/>

◆プロモーション動画・対訳

それは、未来に向かって革新的な街
それは、先見性を持って常に変化する街
それは、いつも訪れる者を新鮮な気持ちにさせてくれる街
それは、広大な海に囲まれた心地の良い、開放的な街
それは、多くの実績に裏付けられた、信頼性のある街

快適な都市環境、恵まれた施設やアクセス。

そして日本の最高のおもてなしを用意して、遠方からのゲストを迎える。

訪れる者は、その徹底したプロフェッショナリズムと繊細なホスピタリティを体感するだろう。

この街を訪れる誰もがそのクオリティの高さを認めている。

交通アクセスの利便性は特に海外から来るゲストからの評価が高い。

羽田空港から、わずか30分で横浜に移動可能だ。

横浜は日本第2の都市であり、先進的な街づくりを行っている。

日本の産業とビジネスの中心として、常に世界中から注目されている街である。

日本を代表する多くの企業がこの街で最先端のプロダクトやアイデアを生み出している。

また、医療や科学など日本が得意とする多くの分野がこの街を基盤とし、

日々研究を進めている。

様々な研究施設や大学を有することで、

各分野のスペシャリストや将来有望な人材を育てる環境を備えている。

横浜はこれら要素に加え、コンベンション開催に必要な施設やホテルなどを備え、

多くの会議を成功に導いてきた日本を代表するコンベンション都市である。

日本で初めて世界に開港した街横浜は世界中のゲスト達をもてなしてきました。

次はあなたの番です。

Welcome to Yokohama,

Japan's first port of call